

農林水産省農村振興局長賞

まみ まみ
真味い真味い（福井県坂井市）

代表作品「真味い弁当」

平成 15 年、地元の農産物直売所「いねす市」が加工部門の充実を図るため、女性たちへ加工グループの結成を呼びかけたことを受け、地域の農産物を活用した手づくりの加工品を作っていきたいと考えた女性たちが、真味い真味いを結成した。グループの名称は、母の味、真の味を目指して名付けた。

結成当初は、「いねす市」での販売を目的に、他のグループと共同して弁当や総菜を製造した。自家製味噌で作る「サバの味噌煮」を得意とし、地域の伝承料理「麩の辛子和え」や坂井町産大豆のおから等家庭の味が人気となった。

他グループとの共同では活動の限界を感じ、県単独の補助事業を活用して平成 19 年 4 月に加工場をオープンし、「地場農産物をふんだんに使った手作りの味」にこだわった総菜や弁当の製造・販売及び宅配を開始した。官公庁や企業等に営業した結果、昼食用弁当として安定した需要を得ている他、おいしいと口コミで広がり、イベントや会合等での需要も増えている。昼食用弁当は、毎日注文する顧客も多いため、副菜で変化をつけるよう努力している。また、環境への配慮から「マイ箸」運動への協力をお願いしている。

メンバーは、食生活改善活動等にも取り組んでいる経験から、一人暮らしの高齢者への支援を活動の柱としている。一人暮らしの高齢者は、個食化による栄養摂取の低下が懸念されているので、特に近隣の高齢者世帯へは夕食の宅配も実施している。



「いねす市」での販売



「真味い弁当」